

クリ

【 *Castanea crenata* 】

科名 ブナ科

属名 クリ属

薬効・用途

民間では生葉の煎汁を漆カブレの治療に外用する。樹皮は媒染料、鞣皮料とする。



・花期：6～7月

備考

落葉広葉高木。北海道（西南部）～九州に分布する。クリの名前の由来は、イガの中の果実が黒実（くろみ）ということから、転訛してクリと呼ばれるようになったという。雌雄異花・同株。